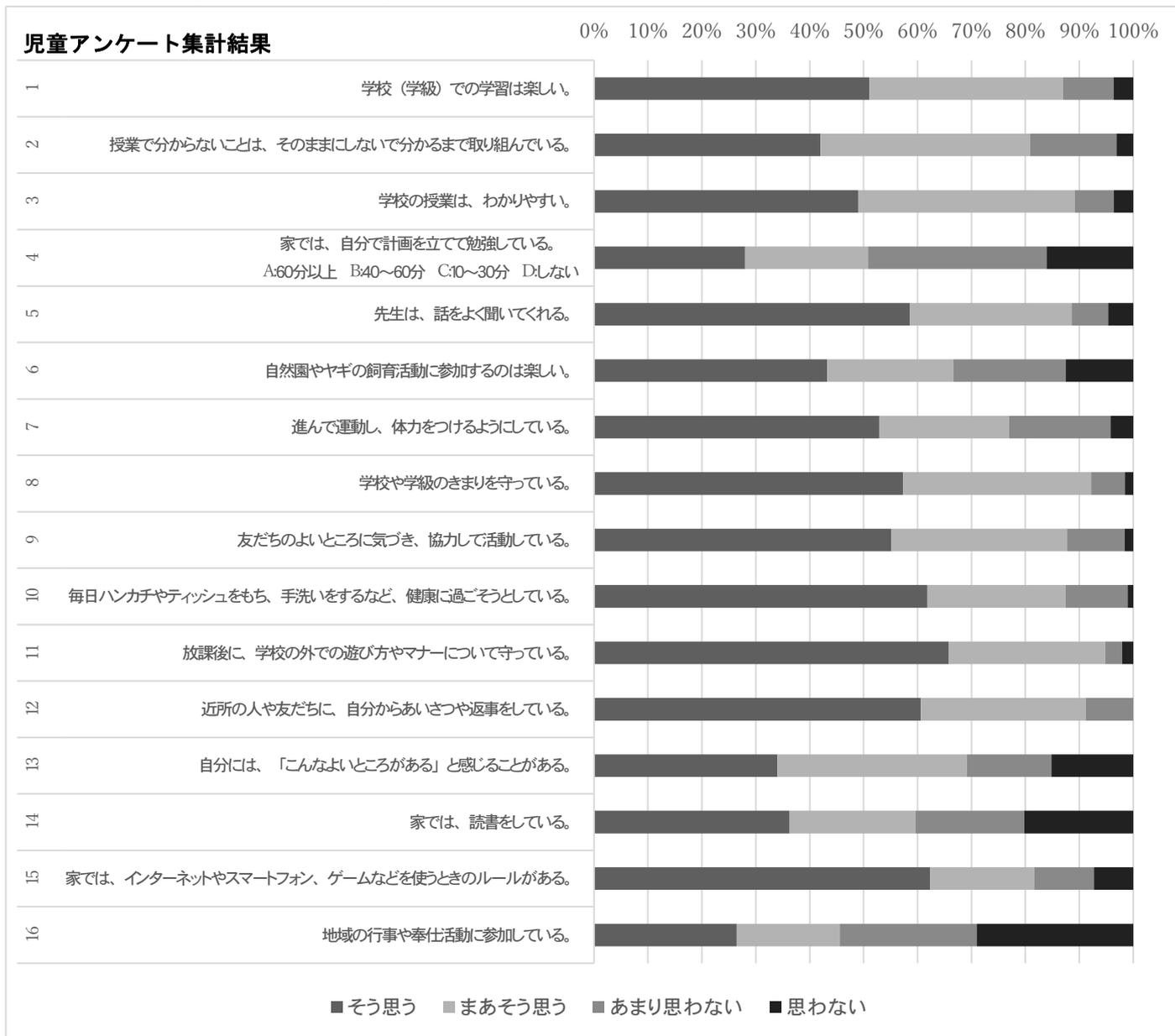


保護者の皆様

令和5年度 谷端小学校 学校評価アンケート集計結果

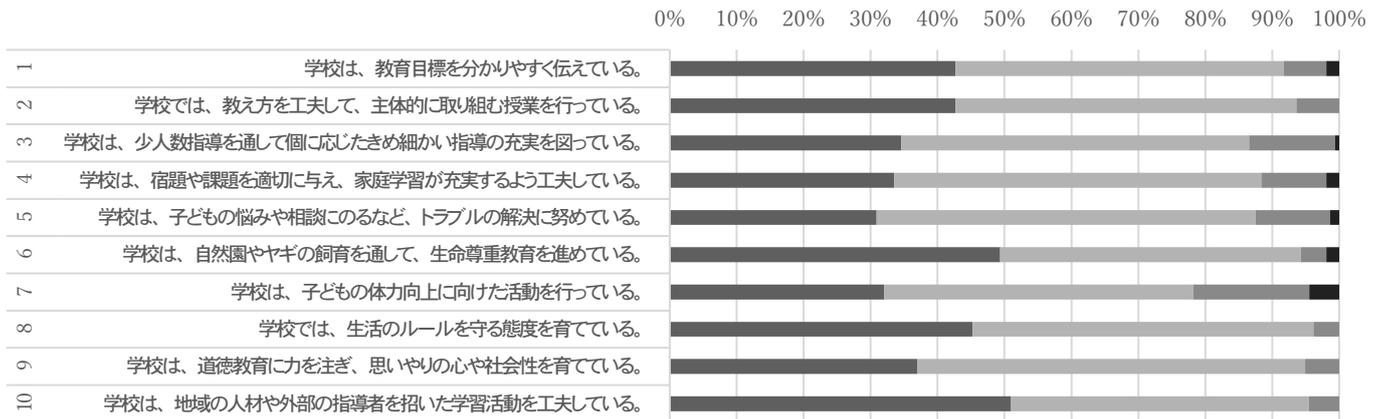
北区立谷端小学校  
校長 清水 智子

保護者、地域の皆様におかれましては、お忙しい中、本校の学校評価にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。いただきましたご意見を基に来年度の教育課程を作成し、子どもたちのために豊かな教育活動が実践できるよう努力して参ります。

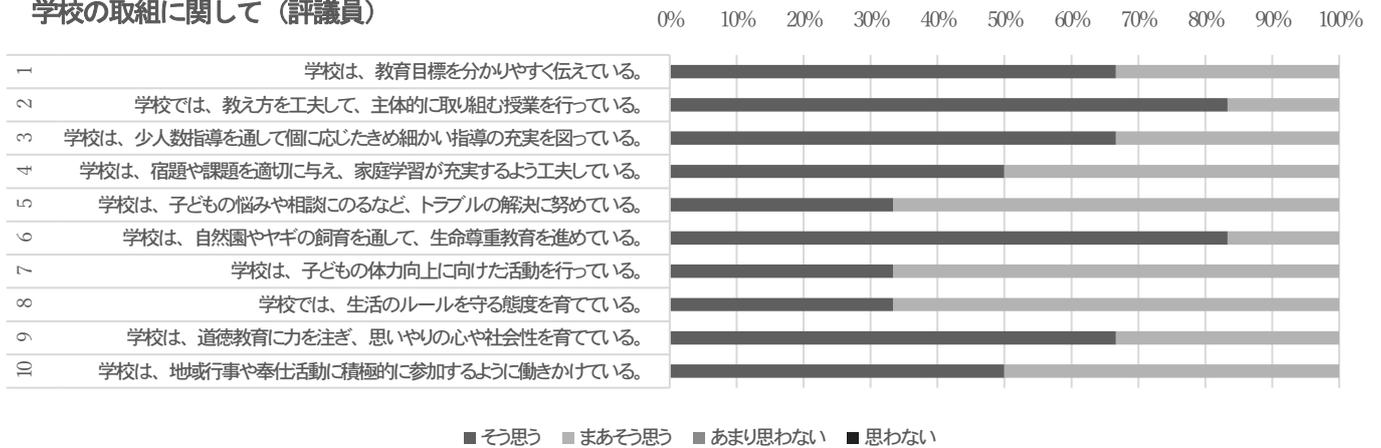


- ・ 16項目中10項目で80%以上の肯定的な評価となった。
- ・ ③については、校内研究の成果や少人数指導の実践、また ICT 機器の有効活用等の成果が見られる。
- ・ ④については、10～30分学習している児童の割合が最も多い。学年の実態に応じて、家庭と連携しながら ICT 機器の有効活用や、家庭学習の内容の精選を行い、進んで学習する習慣づくりと個別に対応した内容の精選を図る必要がある。
- ・ ⑨については、話し合いを通して互いの違いを認め合い、よさを見出す場面を設定してきた成果と捉える。
- ・ ⑧と⑫については、学習規律だけではなく、普段の学校生活においても互いに気持ちよく温かい雰囲気でも過ごすために何ができるかを考えさせてきた結果、90%以上の高い評価となった。
- ・ ⑭「家では、読書をしている」という肯定的な回答が60%であった。昨年度と比較すると10ポイントほど増えたが、個人差が見られる。学校司書と連携を図りながら読書に触れる時間を確保し、本を読むことが楽しくなるような学習活動を取り入れる。
- ・ ⑮については、引き続き家庭と連携して、ルールづくりを行う必要がある。
- ・ ⑯「地域の行事や奉仕活動に参加している」では、肯定的評価が45%であった。昨年度までのコロナ禍で地域の行事に参加する経験が減った影響が考えられる。地域と連携した取組を工夫し、滝野川のまちの魅力を学ぶ教育活動を工夫していく必要がある。

## 学校の取組に関して（保護者）

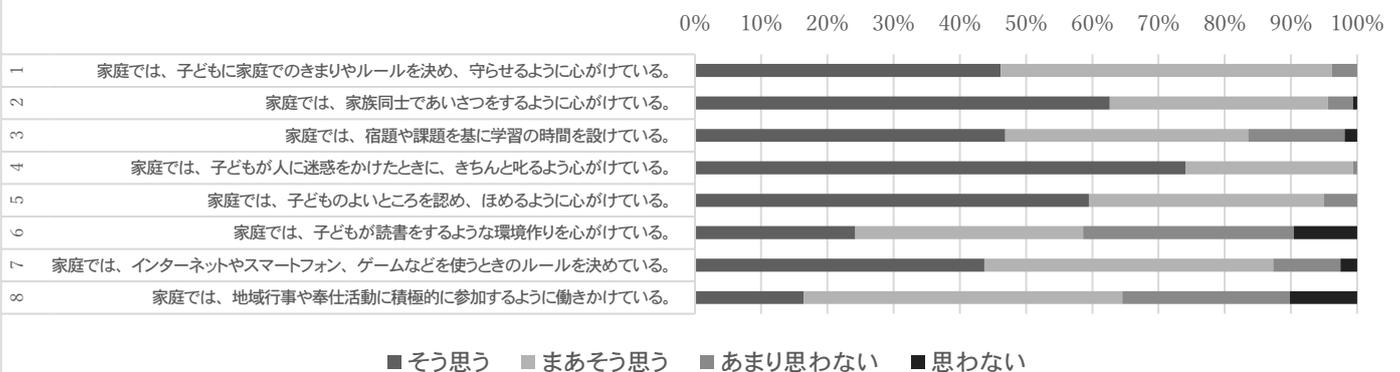


## 学校の取組に関して（評議員）



- ・保護者アンケートでは10項目中9項目、評議員アンケートでは10項目で80%以上の肯定的な評価を得た。
- ・②では、90%以上の高い肯定的な評価を得た。少人数指導や丁寧に授業を行ってきた成果を認めていただいた結果である。
- ・⑥では、ユリの飼育活動が本校の特色として、地域や保護者にも認めていただいている結果である。
- ・⑦では、他項目より低い結果となった。リノベーション工事により校庭が狭くなったことの影響が考えられる。制限のある中でも工夫した活動が行えるよう教育活動をさらに工夫していく必要がある。
- ・⑩では、95%の肯定的な評価を得た。学芸会やコンサート、演劇鑑賞教室等だけでなく、総合的な学習の時間や国語など、通常の授業の中でも専門的な外部指導者を招いて授業を行ってきた結果と捉える。

## 家庭の取組に関して



- ・8項目中6項目で80%以上の肯定的な評価を得た。
- ・⑥と⑧では、肯定的な評価が50~60%台となっており、昨年度よりも改善されているが、他の項目と比べて低い評価となっている。
- ・⑥については、学校でも読書に触れる時間を確保し、本を読むことが楽しくなるような学習活動を取り入れながら、家庭と連携して取り組む必要がある。
- ・⑧については、昨年度までのコロナ禍で地域の行事に参加する経験が減っていたことが影響していると考えられる。滝野川のまちの魅力を学ぶ教育活動を実践していくと共に、地域の皆様と取り組む機会を活用して保護者に働きかけ、多様な経験を促したい。